

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	絞扼性腸閉塞に対する当院の治療戦略
研究責任者 (所属科名)	徳本憲昭(消化器外科)
本研究の目的・意義	絞扼性腸閉塞は、迅速で、正確な診断と治療が必須となります。しかし、診断の遅れや不正確な診断から、治療が遅れることも多々みられます。
調査方法・調査期間	当院における絞扼性腸閉塞に対する治療戦略について、後ろ向きコホート研究(カルテからの調査)を行います。調査期間は2022年8月から2023年3月です。
該当資料・データ	★対象となる患者様 調査対象は2017年9月から2022年8月までに当院に搬送され、絞扼性腸閉塞が疑われると診断された165名の患者さんです。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話 082-815-5211(代) 外科 部長 加納幹浩
備考	